

## 日本語演習Ⅱ(前期)

2 units 3rd-year(1st semester), 4th-year(1st semester)

Mitsuaki Senba · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

**Target)** 中世前期日本語の文献資料解読を通して、日本語研究の方法を身につける。自ら調査する過程に於いて、辞書、先行研究、その他参考文献等の適切な利用方法、探索方法を学ぶ。

**Outline)** 『宇治拾遺物語』を対象とし、各説話の解読(現代語訳)を、正確に行いながら、同時に、特定の語について深く掘り下げる。受講者は、それぞれ分担の説話と、自らが設定したテーマについての調査結果を発表する。

**Keyword)** 宇治拾遺物語集、説話、中世日本語

**Notice)** 特になし。

**Goal)**

1. 大型辞書の適切な利用と評価ができるようになる。
2. 古典文法の基礎的知識を活かしながら、日本語の変化に気付く。
3. 先行研究を効率的に探索し、有効に利用できる。

**Schedule)**

1. 授業の進め方について説明し、各人の分担を決める。
2. 『宇治拾遺物語集』から巻第6を順次検討してゆく。
3. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
4. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
5. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
6. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
7. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
8. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
9. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
10. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
11. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
12. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
13. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
14. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
15. 『宇治拾遺物語集』第6の、割り当てられた項目についての調査報告と議論。
16. まとめ

**Evaluation Criteria)** 出席、発表、授業参加の意欲などを総合して評価する(50%)。  
また、発表内容にもとづくレポートを合わせて評価する(50%)。

**Re-evaluation)** なし

**Reference)** 各自、『宇治拾遺物語集』を用意すること。文庫本でもよい。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218911>

**Contact)**

⇒ Senba (2319, +81-88-656-7117, [senba@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:senba@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (Office Hour: 月曜日 16時30分~18時ほか随時。)